

Neo 営友会

「ゲストスピーカーの3名」



令和2年5月26日、neo 営友会の根幹となるイベント「我達人」がついに幕を開けた。これまで運営メンバーにより何度も打ち合わせを重ねて迎えた当日、この情勢につきオンライン開催となったが、経営学部の現役学生を中心に、OBOG、教職員など最大で51名が参加、さらにはストリーミング動画視聴でも100名弱が視聴と、初回からなんと150名近くの方々にご参加いただき、大盛況となった。



ボーダレス交流イベント
『我達人(がほうじん)』
第一回を盛況に開催

[Google meet を活用]



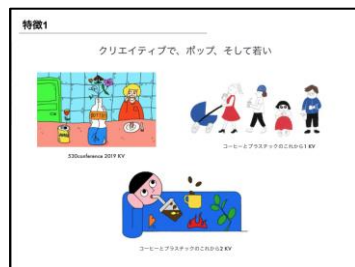
1st 我達人

テーマ「新型コロナウイルス流行がもたらした影響」

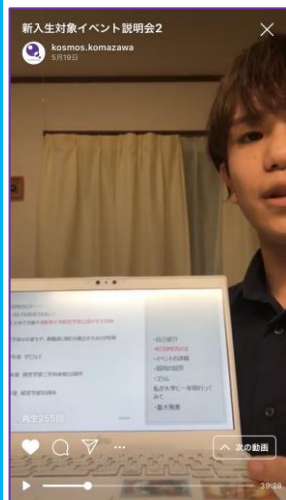
第1回のテーマは「新型コロナ」。これを地域活動や就職活動、民間の営業といったアプローチから講演していただき、同時に Slido. という「質問アプリ」を活用し視聴者から質問を受け付け、それに答えるというスタイルで約1時間半にわたるプログラムを実施。この情勢の中、誰もが身近に感じているテーマだったこともあり、質問も積極的に投稿され、スピーカーも限られた時間の中での的確に回答していた。第1回とは思えない見事な展開で、貴重な時間であった。...what's next?



「当日の資料(一部)」



[Instagram やリモートを活用しての広報活動]



そんな中、経営学部学生団体「KOSMOS」も SNS やリモートを中心に活動を行っている。今春、新型コロナの影響で出鼻をくじかれてしまった学生、特に新生たちに、授業の履修の仕方をアドバイスしたり、KOSMOSの活動紹介を行ったりと着々と動きを進めている。もちろん「我達人」にも参加し、貴重な OBOG 社会人との交流チャンスを掴んでいる！ 今後は現在登校が叶わない状況の中、どうにか学生同士の交流が行えないか…検討しているようである。